

谷津サザナミ優勝!

習志野市少年野球春季大会

第46回習志野市少年野球春季大会が5月3日から8日まで、第一カッター球場ほかで開かれた。開会式は球場の掲揚ポールに、このほりが翻る青空の下、参加15チームが集合して行われた。

選手を代表して、藤崎シークレットの深野匠馬主将が「僕たち選手一同は、コロナウイルスの影響で思うように練習ができませんでした。したが、連盟のみなさん、監督やコーチ、そしてお父さん、お母さんのサポートにより、この大会が開催されることに感謝します。チームの仲間と野球ができる喜びと、昨年参加できなかった先輩たちの思いを胸に

一生懸命、全力でプレーすることを誓います」と宣誓した。4日間にわたる熱戦の結果、谷津サザナミが7大会ぶり、5回目の優勝を飾った。優勝の谷津サザナミ、準優勝の向山ファイターズ、第3位の習志野ベイドリームス、第4位の鷺沼マリンス、第5位の千葉県少年野球大会(千葉日報旗)に、5位決定戦に勝利した実花レジェンドは第44回関東学童軟式野球千葉県大会(東京新聞カップ)に出場する。

表彰式では習志野中央ライオンズクラブから活躍した選手たちに個人賞が贈られた。

個人賞 習志野中央ライオンズクラブ賞
 ▼最優秀選手賞 千原由暉(谷津サザナミ)
 ▼最優秀打撃賞 武田壘(谷津サザナミ)
 ▼最優秀投手賞 野坂航大(向山ファイターズ)
 ▼最優秀敢闘賞 金井大輝(向山ファイターズ) 中須湊(習志野ベイドリームス) 山下将暉(鷺沼マリンスA)
 大会結果は次の通り。

▽1回戦
 袖ヶ浦ポ 10-5 実稲クラブ
 イース 10-5 ブ
 習志野ベイ 14-3 鷺沼マリ
 ドリームス 14-3 インスB
 藤崎シークレット 23-1 習志野フェ
 ニックスB

▽2回戦
 実花レジェンド 38-1 大久保フ
 エンド ロックス
 ならしの 習志野フェ
 フレンズ 11-8 ニックスA

▽3回戦
 谷津サザナミ 7-2 実花レ
 谷津サザナミ 7-2 エンド
 鷺沼マリ 13-9 ならしの
 インスA フレンズ

準決勝戦第1試合は、5年生中心のチームながら大差で勝ち上がった習志野ベイドリームスと、新人大会優勝で第1シードとなった向山ファイターズが対戦。2点先行した向山は3回、満塁とし、戸井田の左中間二塁打に続き、熊倉、小

選手宣誓する深野主将



優勝の谷津サザナミ



準優勝の向山ファイターズ



第3位の習志野ベイドリームス



第4位の鷺沼マリンス

右中間二塁打で2点を加えて勝利した。

▽準決勝戦第1試合
 習志野ベイドリームス 00000
 向山ファイターズ 029X
 11

▽準決勝戦第2試合
 鷺沼マリンス 00000
 谷津サザナミ 60302
 11

▽3位決定戦
 鷺沼マリンス 20103
 習志野ベイドリームス 309113

▽決勝戦
 谷津サザナミ 002709
 向山ファイターズ 002035
 ▼バッテリー 千原、枝松宏、千原、清田、千原、清田(サザナミ)、野坂、村田、長島、野坂、戸井田(向山)

▽2塁打 金子(サザナミ)、戸井田(向山)
 決勝戦は谷津サザナミと向山ファイターズとの対戦となった。初回は両チームともに無得点。向山は2回裏、先頭の4番吉田が内野安打で出塁するが盗塁に失敗。続く5番戸井田は右越二塁打と悪投球で三塁へ。6番大沼は四球で一死走者一、三塁とするが、7番野坂は遊撃ゴロで戸井田は本塁刺殺、サザナミ捕手・清田の好返球で、大沼の代走の川島は三塁刺殺となり、好機を逸す。

サザナミは3回表、先頭の8番田崎は四球、盗塁、9番大森の犠打で三塁へ。1番清田の四球、盗塁で一死走者二、三塁。2番千原の三塁ゴロの間に田崎がかえり、3番枝松宏の左前適時打で清田がかえり、2点を先取。その回裏、向山は

先頭の8番長島が内野安打で出塁。9番平林は内野ゴロだが送球エラーの間に、長島がかえり、平林は二塁へ。1番金井の内野ゴロで平林は進塁。3回表から守備に入った2番熊倉の左前適時打で同点とする。

しかし、サザナミの攻勢は4回表。先頭の5番金子の四球と盗塁、6番井上の右前安打と盗塁で無死走者二、三塁。7番山本の打席、悪投球で金子がかえり1点。山本は四球で、その後一死となるが、大森の死球で満塁。清田も四球で押し出しの1点。千原の左前安打と、枝松宏の中前安打で2点を追加。満塁は続き、4番武田の四球押し出しで1点。打者一巡して金子の中越二塁適時打でこの回、一挙7点。

9-2とリードされた向山も粘りを見せる。5回裏、先頭の平林が右前安打で出塁すると、続く金井、熊倉が連続の左前安打で満塁。3回表の守備から入った3番小林は一塁ゴロだが、平林がかえり1点。さらに吉田は左前適時打で金井と熊倉がかえり2点を返す。しかし、向山の反撃もここまでとなった。

谷津サザナミの武田壘キヤテンは「前日のケガで不安はありましたが、どの試合でもみんな声を出し、いつも以上に力を発揮することができました。決勝戦では4回にランナーをためて大量得点を取ったところが勝因でした。大会を開催して下さった方々に感謝します。次の夏季大会でも優勝を目指したい」と抱負を語った。